

質問事項回答書

No.	質問項目	質問内容	回答
1	委託業務仕様書／5 業務の内容 (2) 若者向けワークショップ、(3) 結婚式当日の運営、6 業務の詳細 (2) (4)	本事業における「結婚式当日の運営」は、実在する新郎新婦による結婚式の実施が必須でしょうか。それとも、若者が企画・制作した内容を当日運営し、模擬挙式（デモ進行）等で要件を満たすことも可能でしょうか。	実在する新郎新婦による結婚式の実施か、若者が企画・制作した内容による模擬挙式等での実施かについては限定していません。本事業の目的である、若者の結婚や家族に対する前向きな機運醸成につながるかどうかを重視して評価します。
2	委託業務仕様書／5 (3) 結婚式当日の運営、6 (3) 事業の広報及び集客	結婚式当日の実施形態について、公開（一般来場者を招く）必須か、また想定する来場者数（目安）があればご教示ください。あわせて、広報・集客は「ワークショップ参加者の募集」を主目的とするのか、「結婚式当日の来場者の集客」までを含めるのか、想定される重点（評価観点）をご教示ください。	結婚式当日の実施形態については、一般来場者の参加を想定した形も一例として考えられますが、公開・非公開の別を含め、特定の実施形態に限定するものではありません。来場者数についても、特定の人数を必須とするものではありませんが、仮に公開型で実施する場合には、100名程度を一つの参考規模として想定することも考えられます。また、広報・集客については、ワークショップ参加者の募集と結婚式当日の来場者への周知の双方を対象とします。そのうえで、事業の趣旨を踏まえ、若者のみならず幅広い世代への波及効果が期待できる提案を重視します。
3	委託業務仕様書／6 (3) 事業の広報及び集客、5 (4) 広報・記録業務	広報の実施にあたり、坂井市側で活用可能な既存媒体（例：市公式SNS・市HP・広報紙・学校等への周知ルート等）や、参加者募集に関する市からの協力範囲（周知文作成・配布依頼・関係機関調整など）の想定があればご教示ください。また、実績報告書に記載すべき成果指標（目標値の設定有無・必須の設問等）について、市として標準の形式や必須項目があればご教示ください。	広報の実施にあたっては、市として、市公式SNS、市HP、広報誌への掲載、市内コミュニティセンター等へのチラシ配布、関係機関への協力依頼を行う予定です。その上で、若者への訴求や事業目的の達成に向け、どのような広報・周知を行うことが効果的かについては、受託者からの提案を求めます。また、実績報告書に記載すべき成果指標について、市として標準の形式や必須項目は定めていません。本事業の目的を踏まえ、適切な成果指標や目標値、アンケート設問についても提案してください。
4	プロポーザル実施要領／提出書類「見積書（様式6）」内訳項目「2. 結婚式の企画・制作費および当日の運営費」委託業務仕様書／5 (3) 結婚式当日の運営、6 (2) 事業の準備	見積書の内訳項目「2. 結婚式の企画・制作費および当日の運営費」について、結婚式当日に係る実費（例：新郎新婦の衣装代、飲食代、装飾・会場演出に関する消耗品等）は、すべて委託料（提案限度額）に含めて計上する必要があるでしょうか。それとも、事業の趣旨および運用上の観点から、新郎新婦または参加者の実費負担（自己負担）を一部想定して差し支えないでしょうか。差し支えない場合、委託料に含めるべき費目／実費負担として整理可能な費目の考え方（目安）があればご教示ください。	見積書の内訳項目「2. 結婚式の企画・制作費および当日の運営費」については、本事業を実施する上で必要となる基本的な経費を、原則として委託料（提案限度額）の範囲内で計上してください。なお、飲食代等、事業内容や実施方法により取り扱いが分かれる可能性のある経費については、委託料に含めるか否かも含め、事業趣旨や運営方法を踏まえた整理を提案してください。その際には、参加者に過度な負担が生じないように十分に配慮するとともに、委託料に含める費目と含めない費目の考え方が分かるよう、企画提案書および見積書の中で明確に示してください。なお、費目の取扱いの詳細については、採択後の協議により決定することを想定しています。